ヨド物置 エルモ シャックー

連棟型 〈床タイプ〉 組立説明書 LODL(U)-1825HF型·1829HF型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。 組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずご確認ください。

また「取扱説明書」「保証書」は大切な書類ですので、施工完了後、必ずお客様へお渡しください。

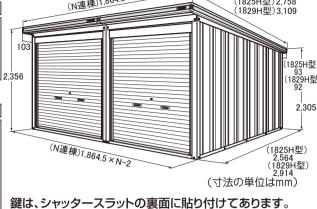
※この組立説明書は1829HF×2連棟の図で説明しています。3連棟以上の場合、1825の場合も組立手順は 同じです。よくご確認の上、組立を行ってください。(組立は専門業者にご依頼ください。)

1.建物の屋上には設置しないでください。 2.バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。 3.大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。 4.崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください 5.給湯器の前には設置しないでください。

●施工前の注意点

1.アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。 2.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。 ※安全のため必ず手袋を着用してください。

4.組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注 意してください。 5.風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください



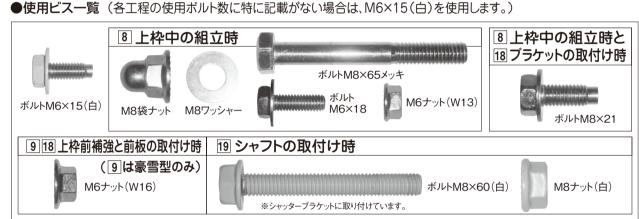
- 2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立てください。 3.部材名称の左・右は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。

※シャッターの部材名称は室内側から見ての左右となりますので間違えないように取り付けてください。

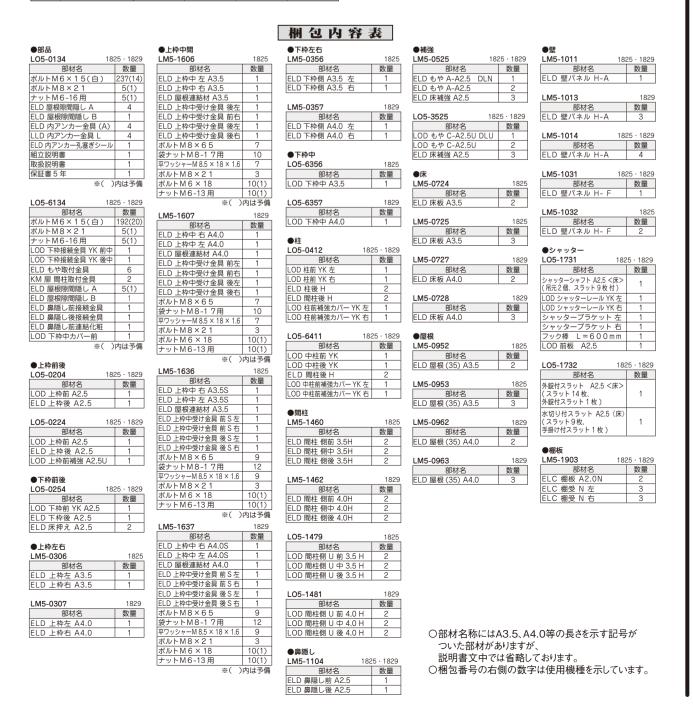
- 4.部材の組立は、ボルトの孔に合わせて組立てください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの 孔位置を合わせてください。
- 5.組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。 6.シャッター部材の取付けについては各工程に注意事項を記載しておりますので、よくお読みの上、組立を行ってください。

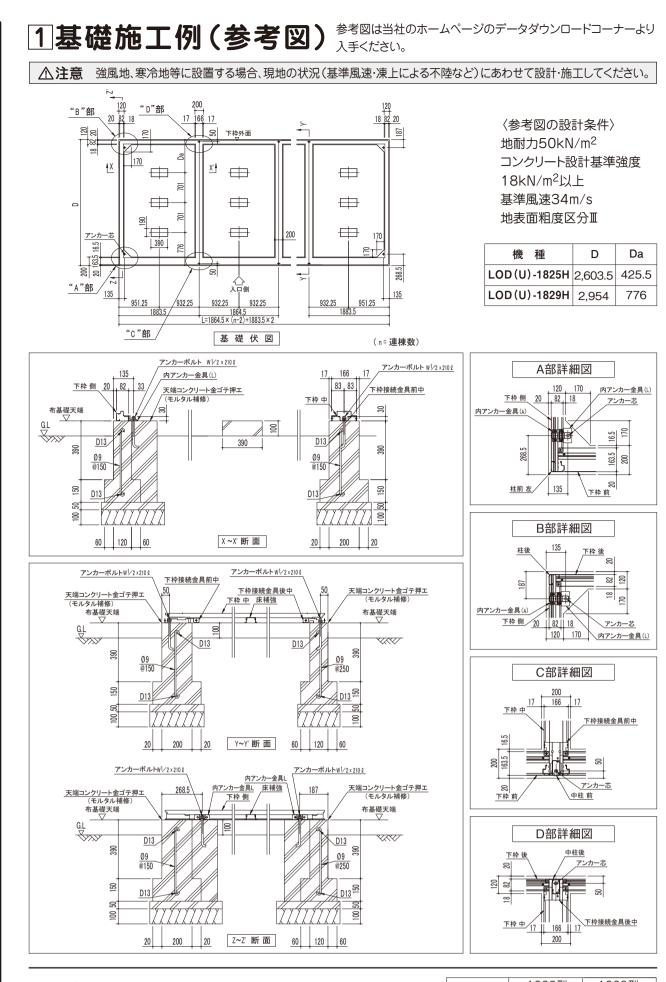
●組立に必要なもの(事前にご準備ください。)

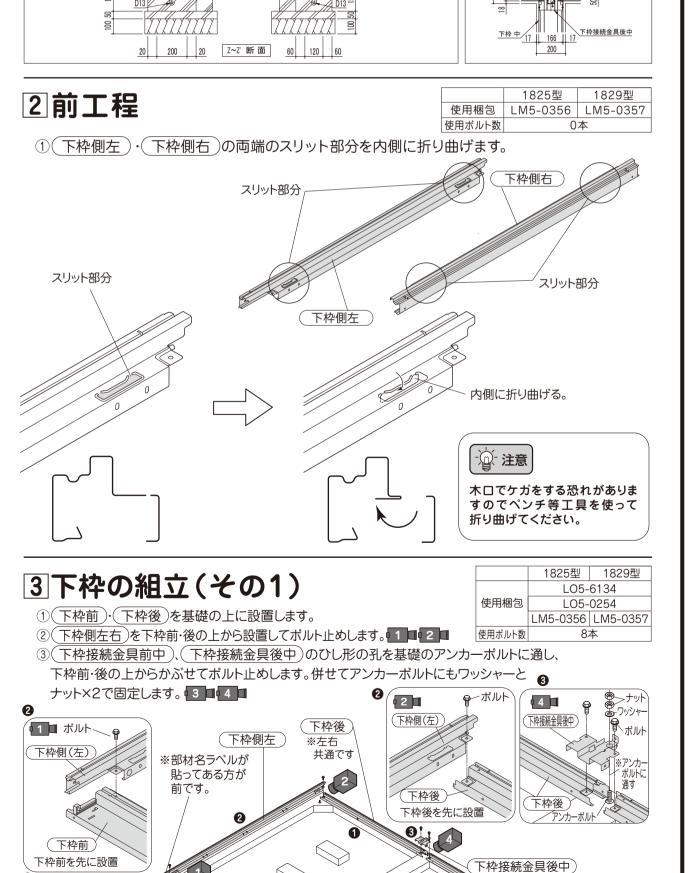
- ・軍手・水準器・脚立・M6・M8ボルト・アンカーボルト締結用のスパナ又はモンキー、ペンチ等工具、サゲフリ ·アンカーボルトW1/2×210ℓ、ナット×2、ワッシャー(オプションの設定もございます。)











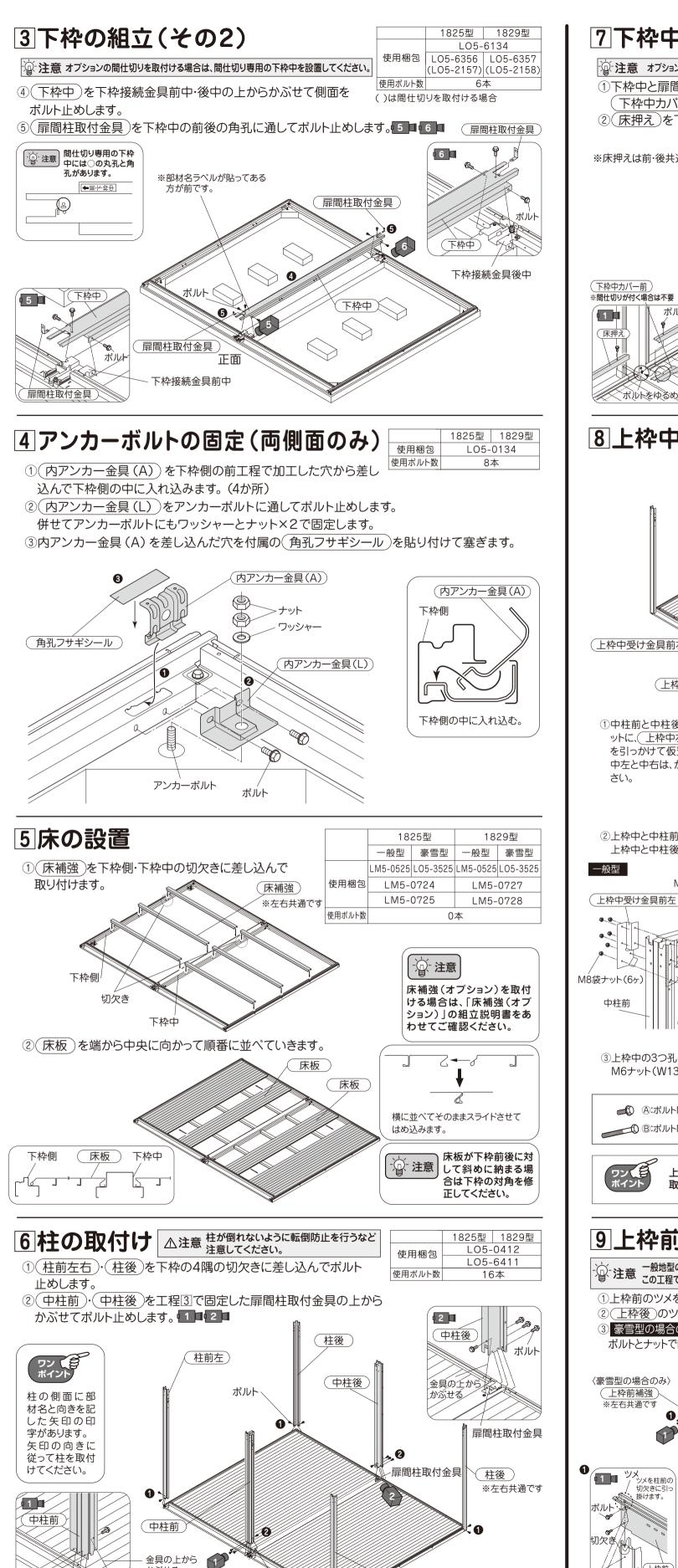
☆ ポルト

※左右共通です

ボルト

下枠前

下枠接続金具前中



かぶせる

ボルト

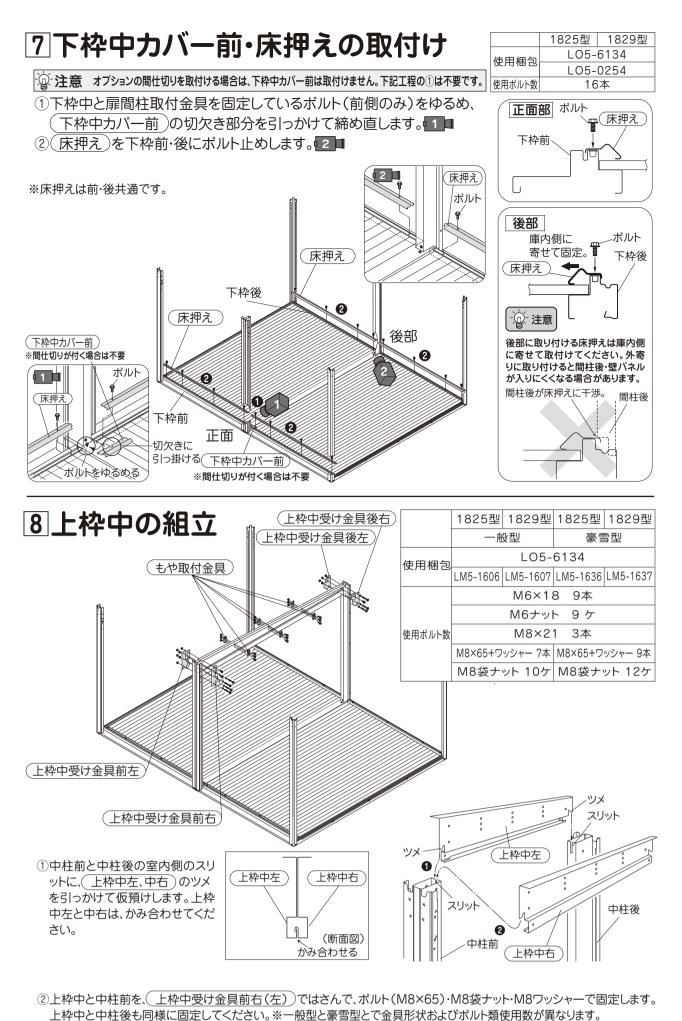
- 扉間柱取付金具 扉間柱取付金具

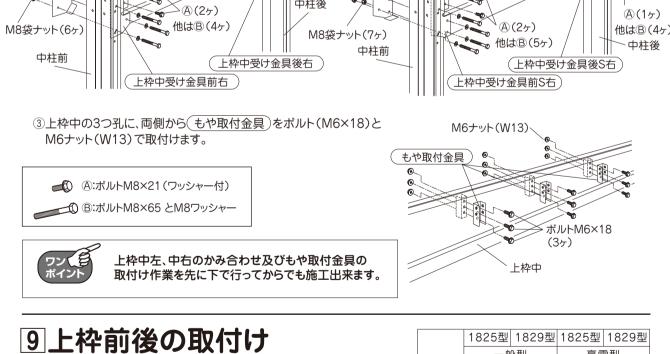
柱前右

拡大図は全体図の

カメラ 🔳 の視点から

見た図になっています。



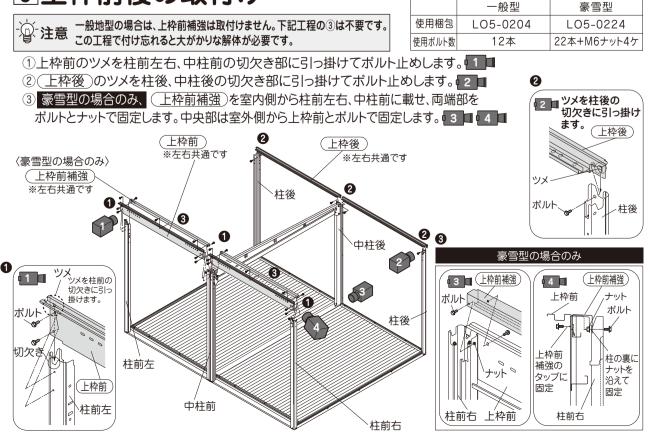


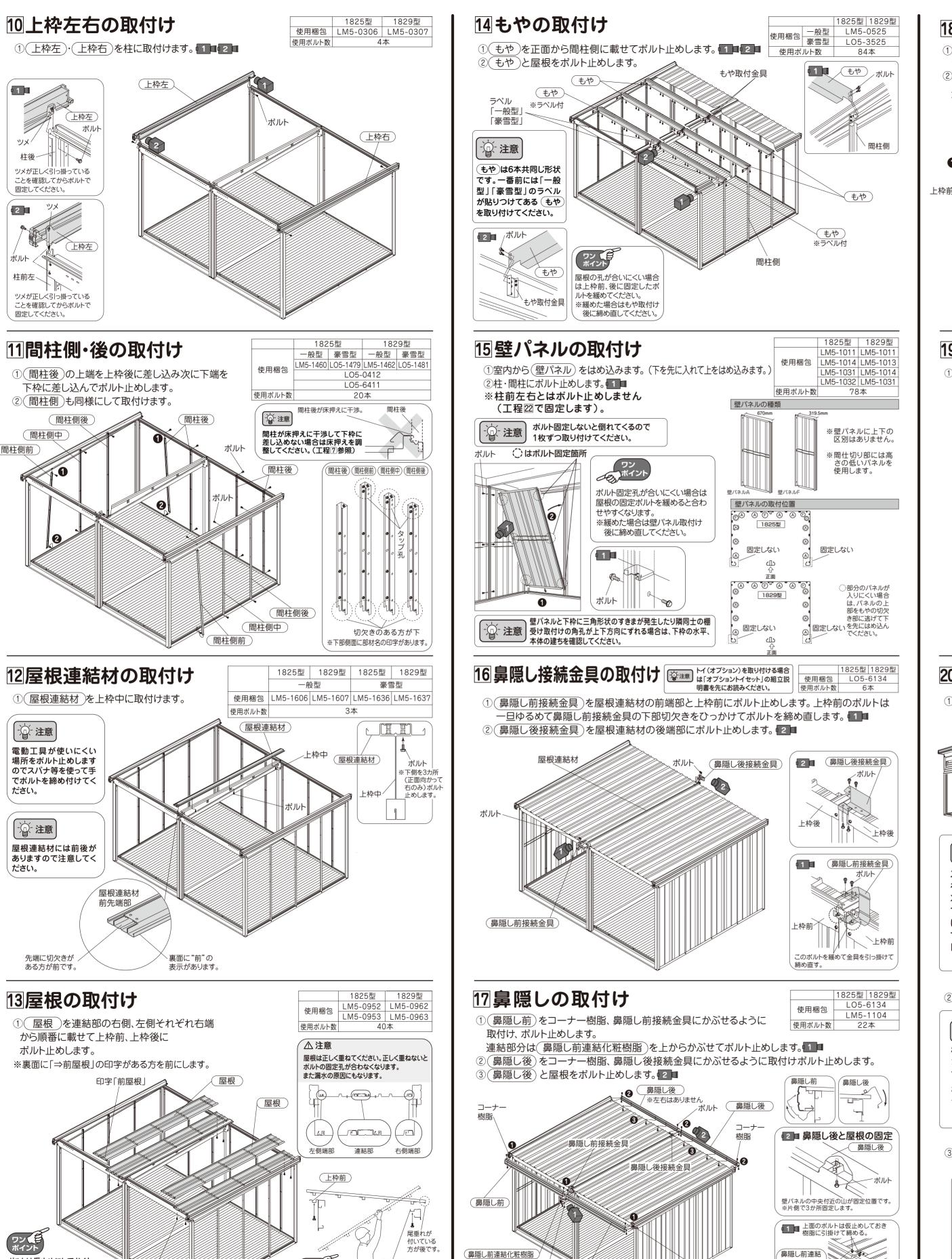
/他は®(3ヶ)

上枠中受け金具後S左

M8袋ナット(5ヶ)~

上枠中受け金具前S左





(鼻隠し前連結化粧樹脂

ボルト

鼻隠し前

※左右はありません

(上枠後)

庫内から屋根を

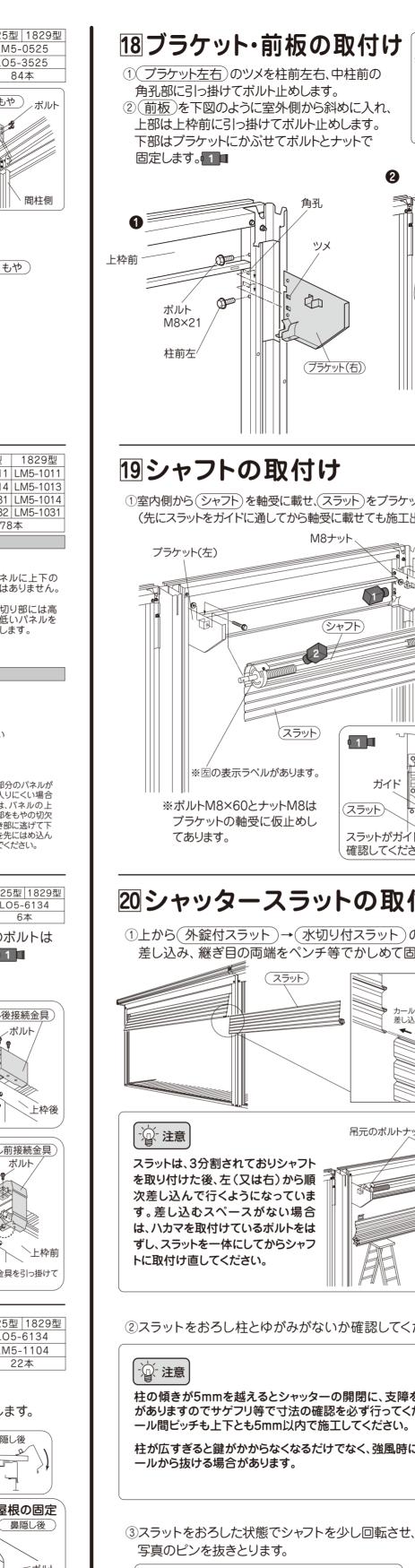
載せてください。

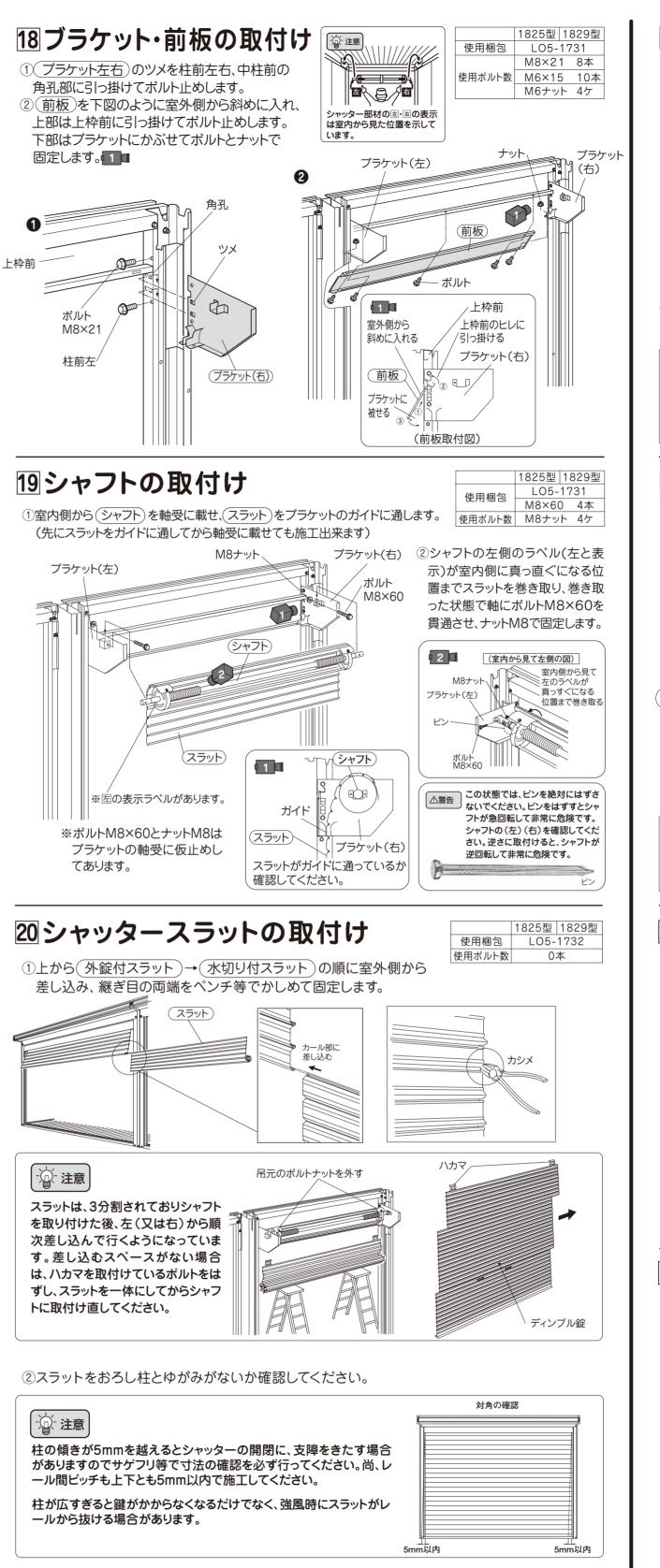
ボルトは仮止めにしておくと

壁パネル(工程15)が入り易くなります。

仮止めした場合は壁パネル取付け後

(工程15)に本締めしてください。





スラットの取付けが完了してからピン

をはずして下さい。完了する前にピン

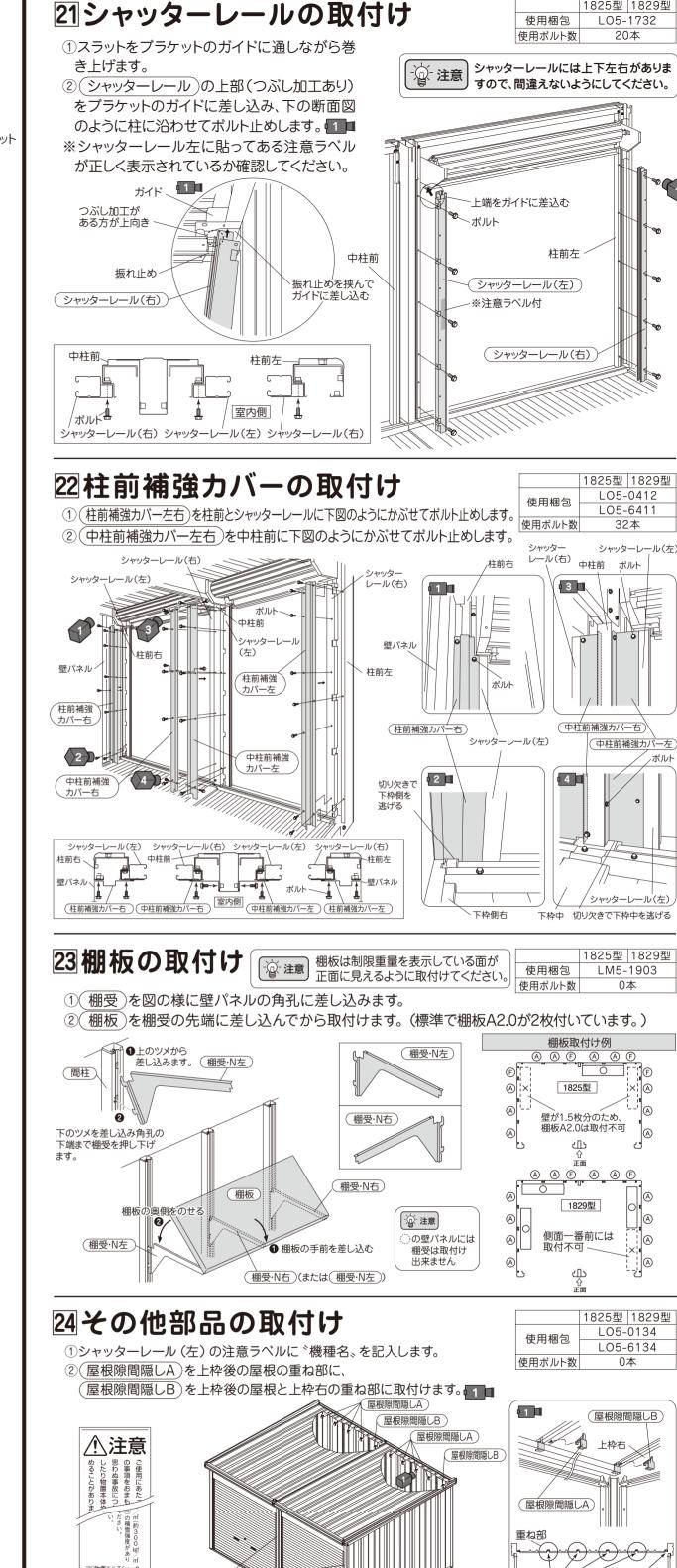
をはずすとシャフトが急回転し非常

に危険です。またピンは組立後、お客

様にお渡しください。

化粧樹脂

◆ 少し前後に回す



使用梱包 LO5-1732

中柱前補強カバー右

棚板取付け例

側面一番前には

